

新しい排列方式による

現代中国語 辞典

THE INVERSE-COMPOUND
DICTIONARY OF MODERN CHINESE

上野恵司・相原茂／共編

新しい排列方式による
現代中国語
辞典

THE INVERSE-COMPOUND
DICTIONARY OF MODERN CHINESE

上野恵司・相原茂／共編

編者紹介

上野恵司(うえの・けいじ)

1939年大阪府生れ。東京教育大学文学部社会学科、同漢文学科卒。
1968年大阪市立大学大学院修了。中国語学専攻。1979～81年、北京
にて研修。現在、筑波大学助教授。訳著、M・メイスナー『中国マ
ルクス主義の源流』(共訳)、『魯迅小説語彙索引(付・解説論文)』、
『葉聖陶選集語彙索引(同)』等。

相原 茂(あいはら・しげる)

1948年福島県生れ。1971年東京教育大学文学部漢文学科卒。1974年
同大学大学院修了。中国語学専攻。現在、富山大学助教授。北京に
て研修中。論文、「'很+不・形容詞'の成立する条件」、「構造助詞
'de'の省略可能性」、「中国語動詞の特異性と普遍性」等。

新しい排列方式による 現代中国語辞典

1982年1月9日 第1版第1刷発行

定価20,000円

編 者／上野恵司・相原 茂

装 幀／池田拓

発行人／大高利夫

発行所／日外アソシエーツ株式会社

〒143 東京都大田区大森北1-23-8第3下川ビル
電話(03)763-5241(代表) 振替／東京0-47971

発売元／株式会社紀伊國屋書店

〒160-91 東京都新宿区新宿3-17-7
電話(03)354-0131(代表) 振替／東京9-125575

印刷・製本／恒進社

© Keiji UENO・Shigeru AIHARA

不許複製・禁無断転載
＜落丁・乱丁本はお取り替えます＞
ISBN 4-8169-0098-5

Printed in Japan

は し が き

中国語の辞典はこれまで次のどちらかの排列方式を採用してきた。

(1) 語頭の字を同じくする語を一か所に集めたもの。例えば

〔宝〕 bǎo	〔保〕 bǎo	〔报〕 bào
宝宝 bǎobǎo	保安 bǎo'ān	报案 bào'àn
宝贝 bǎobèi	保藏 bǎocáng	报表 bàobiǎo
宝贵 bǎoguì	保持 bǎochí	报仇 bàochóu
宝剑 bǎojiàn	保存 bǎocún	报酬 bàochou
宝库 bǎokù	保单 bǎodān	报答 bàodá
⋮	⋮	⋮

見出しの‘宝’，‘保’，‘报’はいわゆる「親」文字であり，その下に「親」を同じくする語彙が排べられているわけである。

(2) 音序方式（ローマ字方式）。これはその語が漢字でどう表記されるかを考慮に入れずに，全く発音の順に従って（実際には表音ローマ字のアルファベット順に）排べる方式である。この方式によると，上の15の二音節語は，次のように排べられる。

bǎo'ān 保安	bǎocáng 保藏	bàodá 报答
bào'àn 报案	bǎochí 保持	bǎodān 保单
bǎobao 宝宝	bàochóu 报仇	bǎoguì 宝贵
bǎobèi 宝贝	bàochou 报酬	bǎojiàn 宝剑
bàobiǎo 报表	bǎocún 保存	bǎokù 宝库

これらの排列方式には、それなりの利点もあるが、語の下部にくる音や字からの検出ができず、中国語のように一音節（一字）＝一意味単位の言語では、しばしば大きな不便をきたす。

特に、‘子’，‘儿’，‘头’のような接尾辞や，‘手’，‘师’，‘者’，‘员’，‘家’，‘主义’，‘性’，‘化’などのように接尾辞的性格を帯びる語素を含む語が，一か所に集まってこないで，バラバラに分散してしまう従来の排列法では，語彙の体系的把握，科学的考察はほとんど絶望的である。

もし，これらの語が，

呆子	壳儿	劲头	老家	资本主义
袋子	空儿	尽头	良家	共产主义
带子	口儿	镜头	名家	人道主义
单子	活口儿	巨头	男家	客观主义
掸子	门口儿	开头	娘家	乐观主义
胆子	扣儿	口头	农家	主观主义
担子	死扣儿	苦头	婆家	爱国主义
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

のように、整然と一か所に排列されていたとしたら、どんなに便利であろうか。

「逆引があれば」——ともに中国語の語彙論、意味論に関心をもつ編者兩名は、よくこんな願いを口にした。ここにいう逆引とは、すなわち上例のように語の末尾にくる音節（文字）を基準にして排列した辞典、或いは語彙集のことである。他の言語、例えば英語ではこれを reverse dictionary と称し、すでに何種類かのすぐれた辞典をもっている。逆引の成果は日本における英語学習にも取り入れられていると聞く。（日本語の分野でも最近二種の索引が編まれた。）それが、おそらくは他のどの言語よりもこれを必要とする中国語に逆引がないのは、私たちに解せないことであった。

「やってみませんか」と日外アソシエーツから勧められたのは、かれこれ5年前のことである。初めは2万語程度の基本語彙集のようなものを考えていたが、途中でどうせやるなら簡単な意味ぐらひは書き込んでおきたいと欲が出てき、さらに品詞も、例文も、類義語も、口語・文語・方言等の区別もと、だんだん欲が深くなって、結局、今日までかかってしまった。思えばこの5年間、私たちは公務の余暇のほとんどをこの仕事に当てていた。最終的に逆引という呼び方をやめたのは、これを用いるとなんとなく従来のものが正で、私たちの仕事が逆との印象が残るからである。私たちの仕事こそ正であると見えを切るほどの思い上がりもないが、私たちの方式にも、少なくとも、

従来の方式と対等の存在理由はあるはずである。そこでしばらくは正か逆かの論議は保留して、書名に「新しい排列方式による」という語を冠することにした。

収録語数は、見出しの単字を含めて、およそ3万になるであろうか。今日中国語で共通語として一般的に使われるものは、ほぼ網羅しているはずである。語の選定には最近の内外における中国語研究の成果を努めて取り入れた。発音は、現行の表音ローマ字方式（汉语拼音方案）により、現段階で最も信頼できる『新华字典』及び『现代汉语词典』の二書に準拠した。意味記述、例文の採取、その他にも多くこの二書を参考にしたが、上海外国語学院の『汉俄词典』、北京外国語学院の『汉英词典』もしばしば参考にした。成語の類も入れておいた方が役立つであろうと考え、これには北京大学の『汉语成语小词典』を主な資料とした。日本のものとしては、香坂順一・太田辰夫編『現代中日辞典』（光生館）、倉石武四郎編『岩波中国語辞典』（岩波書店）を参考にさせていただいた。語の認定に関しては、趙元任・楊聯陞編『国語字典』、陸志韋等著『汉语的构词法』（修訂本）が、特に有益であった。また、常用語のもれを防ぐために、最近の中国刊の数種のテキスト類の用語を調査し、重要なものを補った。さらに、編集の過程で編者兩名が相次いで北京にて研修の機会をもてたことも、この辞典に現実の中国語を反映させる上で、有益であった。——以上の用意はこの辞典の「現代中国語」の辞典としての信頼度を高めたはずである。書

名をあえて『現代中国語辞典』としたゆえんである。利用者が、
排列方式の新しさだけでなしに、この点での成否にも目を向け
られることを強く希望する。

編集の初期の段階で、中島咲子さん（日中学院）、大塚秀明、
飯塚敏夫、中安美恵子の三君（ともに筑波大学大学院）らに資
料の整理をお願いした。また扉裏に別記した喜多山幸子、白井
啓介の二氏は計画の初期の段階から校正に至るまで、佐藤進氏
は計画が具体化した段階から同じく校正に至るまで、積極的に
編集を援助し、編者の非力をカバーされた。さらに富山大学学
生藤木裕子、村井裕子、岸本啓子、横山雅子、小玉敏也、豊川
真千子の諸君は排列順の確認、校正などの仕事を分担された。
心から感謝したい。

終わりに、私たちの仕事に意義を認められ、どのように受け
入れられるか定かでない新しい試みの出版を引き受けられた日
外アソシエーツ・大高利夫社長、編集を担当され、不慣れな編
者をなにかと援助された石井紀子部長をはじめ企画編集部の方
々、中国簡体字の混じった面倒な印刷を引き受けられ、辞典原
稿にありがちな、そして私たちの場合も例外でなかった校正段
階での多量の書き込みを快く許された恒進社・大根田好信社長
にも心からお礼を申し上げたい。

多くの人々の好意と熱意に支えられた私たちの仕事が、中国
語の研究・教育に携わる方々、また学習者のみなさんにいくら
かでもお役に立てれば、私たちの望みはこれにまさるものはな

い。なにぶんはじめての試みでもあり、おそらくは多くの不備、欠点を残していることと思われる。今後、使用しながらよいものに改めていきたい。どうか忌憚のない批判をお寄せ下さるようお願いする。

1981 年 10 月

編 者

凡 例

本辞典を使用する上で、どうしてもわきまえておいてほしい基本的な事柄を以下に示す。常識によって理解できると思われる細部の約束事は、かえって煩わしくなるのでいちいち示さない。

I. 親文字、見出し語について

1. 親文字はゴシック体で示し、[]で囲んだ。排列は表音ローマ字（汉语拼音字母）の順に従い、同音同声調のものは『新华字典』（1971年修訂重排本）の排列順による。親文字の意味は単独で利用できるもの、或いはそれ自身が一つの単語としての機能をもつと認められるものだけに限り記入してある。すなわち **bound** な意味は扱わない。これは本辞典の性質を考え、親文字の詳細な意味記述は他の辞典に譲ることができると考えたためである。
2. 親文字のもとに収められている各語彙項目、すなわち見出し語は、すべてその末尾が親文字と同一である。この見出し語の排列法は、頭字排列法を逆にしたものである。すなわち、同一の親文字のもとに見出し項目が二つ以上ある場合は、後から2字目の文字のアルファベット順による。2字目が同じ文字である場合は3字目による……とした。

また同音同声調のものは、親文字にならない、上の『新华字典』の排列順による。

II. 発音・表記について

3. 注音は中国で正式に定められ、国際的にも広く行われているローマ字表音法（汉语拼音方案）による。声調は原声調を示し、‘一 yī’、‘不 bù’ などの変調は記さない。

4. 輕聲音節は、その前に・(中グロ)をつけて表示する。
5. 末尾音節が輕声のものは、一般にもとの声調の親文字のもとに収めた。例えば [方] **fāng** のもとに [大方] **dàfāng** と [大方] **dà·fang** が、この順序で収録されている。すなわち親文字として [方] **fāng** と [方] **·fang** の2つを立てない。
6. しかし、明らかに意味や機能が異なる少数の例については、別に輕声の親文字を立てた。例えば [暖和] **nuǎn·huo** の [和] **·huo** は、「(小麦粉などを) こねる」の [和] **huò** とは区別し、別の親文字として立てた。
7. 儿化語彙は一律 [儿] **·er** のもとに収めた。但し、接尾辞 -子をもつ語については、改めて [子] **·zi** を立てず、一律 [子] **zǐ** の下に収めてある。これは **zǐ·** と **zi** とを、意味や機能の面から截然と区別し切ることが困難なためである。
8. 親文字の異読は、意味説明のあとに→(矢印)で示した。但し、異読があっても、それが本辞典の中で親文字項目として立てられていない場合は無視した。
9. 見出し語の発音表示で、例えば [生病] **shēng/bìng** のように // (ダブルスラッシュ) が挿入してあるものは、間に他の言語要素の介在を許すことを示す。但し、これは V-O (動賓) 構造の単語に限り、V-R (動補) 構造のものには適用しない。

III. 見出し語の説明について

10. 品詞類には次の略号を用いた。

[名]=名詞 [動]=動詞 [形]=形容詞 [副]=副詞

[代]=代詞 [数]=数詞 [量]=量詞 [介]=介詞

[連]=連詞 [助]=助詞 [嘆]=感嘆詞 [助動]=助動詞

さらに、上記に類するものとして

[音]=擬音語 [成]=成語

の略号を使用した。連語や熟語にはこれらの記号をつけず、直接意味を

記入した。

11. 中国語の単語には、その用法上いくつかの品詞にまたがって使用されるものが多いが、ことさらに厳密な品詞分けはしなかった。
12. 語の性質を示すために、次のような情報を加えた。
 〈方〉＝方言 〈口〉＝口語、俗語
 〈文〉＝文言 〈外〉＝外来語の音訳
 これらは品詞名のあとに加える。
13. さらに語の運用にかかわるものとして、次のような表示を加えた。
 《挨》＝挨拶語 《敬》＝敬辞 《謙》＝謙辞
 この他、適宜、罵語、貶褒の別などを示した。
14. 類義語、又はそれに相当する言い方は＝‘○○’で示し、反義語は↔‘○○’で示す。反義語には広く対立する概念を表わす語も含めた。
15. 例文はくゝで囲み、簡潔を旨とし、フレーズを多く採り、長文は避けた。例文中～（スワンダッシュ）は見出し語全体を代替する。
16. 意味説明のあとに「…/‘○○’とも」とあるのは、次のいずれかを意味する。
 (1)（見出し語は）‘○○’と文字表記されることもある。
 (2)（見出し語の意味は）‘○○’という表現によってもほぼ等しく表わされる。
17. 意味説明のあとに「…/地方により‘○○’とも」とあるのは、見出し語に相当する方言を示す。
18. ☞（参照記号）により、「…を見よ」、又は「…を参照せよ」を表わす。★（黒星）の後には、文法事項その他の補足的な説明を加えた。

総 目 次

凡 例	(9)
表音ローマ字音節表	(12)
部首索引	(15)
(一) 部首目録	(15)
(二) 索 引	(17)
(三) 総画索引	(41)
本 文	1
簡体字表	659

表音ローマ字音節表

数字は本文のページを示す。

A		cha	41	dei	93	G	hou	183
		chai	43	den	93		hu	185
	a	chan	43	deng	93		hua	189
	ai	chang	45	di	95		huai	195
	an	chao	49	dian	99		huan	196
B	ang	che	50	diao	102		huang	198
	ao	chen	52	die	103		hui	200
		cheng	53	ding	103		hun	203
		chi	56	diu	106		huo	204
	ba	chong	59	dong	106			
	bai	chou	60	dou	109	J	ji	209
	ban	chu	61	du	110		jia	218
	bang	chuai	65	duan	112		jian	222
	bao	chuan	65	dui	114		jiang	226
	bei	chuang	66	dun	115		jiao	228
	ben	chui	68	duo	116	H	jie	231
	beng	chun	68				jin	236
	bi	chuo	68	E			jing	240
	bian	ci	69	e	118		jiong	244
	biao	cong	72	en	119		jiu	244
	bie	cou	72	er	119	K	ju	246
	bin	cu	73				juan	250
	bing	cuan	73	F			jue	250
	bo	cui	73	fa	129		jun	252
	bu	cun	74	fan	131			
C		cuo	75	fang	133			
				fei	136			
	ca			fen	138		kai	254
	cai	da	76	feng	140		kan	255
	can	dai	78	fo	142		kang	256
	cang	dan	81	fou	142		kao	256
	cao	dang	83	fu	142		ke	256
	ce	dao	85				ken	259
	ceng	de	90				keng	259

kong	259	M	ning	342	qin	376	shei	419
kou	260		niu	342	qing	377	shen	419
ku	262		nong	342	qiong	380	sheng	422
kua	263		nu	344	qiu	380	shi	426
kuai	263		nü	344	qu	382	shou	441
kuan	264	L	nuan	344	quan	385	shu	446
kuang	264		nüe	345	que	387	shua	451
kui	265		nuo	345	qun	388	shuai	451
kun	266		O		R		shuan	452
kuo	266						shuang	452
			o	346	ran	389	shui	452
			ou	346	rang	392	shun	454
la	267	P	P		rao	392	shuo	455
lai	268				re	393	si	455
lan	269				ren	393	song	457
lang	271				reng	399	sou	458
lao	272				ri	399	su	459
le	273	N	pang	350	rong	400	suan	460
lei	274		pao	350	rou	402	sui	461
leng	275		pei	351	ru	402	sun	462
li	275		pen	352	ruan	403	suo	462
lia	284		peng	352	rui	404	T	
lian	284	N	pi	353	run	404		
liang	286		pian	354	ruo	404		
liao	289		piao	356	S		ta	464
lie	291		pie	357			tai	464
lin	292	N	pin	357			tan	466
ling	292		ping	358	sa	406	tang	467
liu	294		po	359	sai	406	tao	469
long	296		pou	360	san	406	te	470
lou	297		pu	361	sang	407	teng	470
lu	297	Q	Q		sao	408	ti	471
lū	300				se	408	tian	473
luan	302				sen	410	tiao	475
lūe	303				sha	410	tie	475
lun	303				shai	411	ting	476
luo	304	N	qia	369	shan	412	tong	477
			qian	370	shang	413	tou	480
			qiang	372	shao	416	tu	484
			qiao	373	she	417	tuan	486
			qie	375				

tui	487	xia	511	yang	553	zan	599	zhou	630
tun	487	xian	513	yao	556	zang	600	zhu	631
tuo	488	xiang	517	ye	558	zao	600	zhua	634
W		xiao	521	yi	561	ze	602	zhuai	634
		xie	524	yin	571	zei	603	zhuang	635
		xin	526	ying	574	zeng	603	zhui	637
wai	489	xing	532	yo	576	zha	603	zhun	637
wan	490	xiong	538	yong	576	zhai	604	zhuo	638
wang	491	xiu	538	you	578	zhan	604	zi	638
wei	493	xu	539	yu	582	zhang	606	zong	652
wen	498	xuan	541	yuan	588	zhao	610	zou	652
weng	501	xue	542	yue	593	zhe	612	zu	653
wo	501	xun	545	yun	596	zhei	613	zuan	654
wu	502	Y		Z		zhen	613	zui	654
X						zheng	615	zun	656
		ya	547	za	598	zhi	617	zuo	656
xi	506	yan	548	zai	598	zhong	626		

部首索引

以下の部首は、これまでの辞典に用いられているものと大体同じであるが、手と扌、水と氵を分けるなど、若干改めたところがある。また、引きにくい漢字は、例えば‘委’を禾と女、‘着’を八(丶)、羊(𦍋𦍇)、目のいずれにも収めるなどの配慮をした。部首を定めにくい字は、一筆目の筆形により丶、一、丨、ノ、乙(一フレ)の五つの部首に分けて収める。引き誤まりやすい漢字については、最後に総画索引を付しておく。

(一) 部首目録

右側の数字は索引のページ数を示す。

一 画	人(人)	(19)	广	(23)	攴	(28)
	イ	(19)	冂	(23)	彳	(28)
	㇏	(20)	乚	(23)	亅	(28)
	ク(→刀)		寸	(23)	ヨ(ㄣㄣ)	(28)
	几(几)	(20)	扌	(23)	尸	(28)
	儿	(20)	工	(25)	己(巳)	(28)
	ム	(20)	土	(25)	弓	(29)
	又(又)	(20)	士	(25)	子(子)	(29)
二 画	乚	(20)	艹	(25)	巾	(29)
	冂(巳)	(20)	大	(26)	女	(29)
	冂(左)	(21)	井(下)	(26)	幺	(29)
	冂(右)	(21)	尢	(26)	彡	(29)
	凵	(21)	弋	(26)	马	(29)
	刀(ク)	(21)	小(丶)	(26)	ㄣ	(30)
	力	(21)	口	(26)		
	巳(→冂)		口	(27)	四 画	
			巾	(27)	𠂇	(30)
			山	(27)	斗	(30)
			彳	(28)	文	(30)
			彡	(28)	方	(30)
三 画	彳	(21)	夕	(28)	火	(30)
	𠂇(小)	(22)				
	𠂇	(22)				
一 画	人(人)	(19)	广	(23)	攴	(28)
	イ	(19)	冂	(23)	彳	(28)
	㇏	(20)	乚	(23)	亅	(28)
	ク(→刀)		寸	(23)	ヨ(ㄣㄣ)	(28)
	几(几)	(20)	扌	(23)	尸	(28)
	儿	(20)	工	(25)	己(巳)	(28)
	ム	(20)	土	(25)	弓	(29)
	又(又)	(20)	士	(25)	子(子)	(29)
二 画	乚	(20)	艹	(25)	巾	(29)
	冂(巳)	(20)	大	(26)	女	(29)
	冂(左)	(21)	井(下)	(26)	幺	(29)
	冂(右)	(21)	尢	(26)	彡	(29)
	凵	(21)	弋	(26)	马	(29)
	刀(ク)	(21)	小(丶)	(26)	ㄣ	(30)
	力	(21)	口	(26)		
	巳(→冂)		口	(27)	四 画	
			巾	(27)	𠂇	(30)
			山	(27)	斗	(30)
			彳	(28)	文	(30)
			彡	(28)	方	(30)
三 画	彳	(21)	夕	(28)	火	(30)
	𠂇(小)	(22)				
	𠂇	(22)				